



JYONAN通信

第46号
平成30年1月号

株式会社 城南組 TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457



この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい
今後もなんらかお付き合いが続けていただけたらと思ひ作らせていただきました
お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です
かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の代表取締役 寄本 猛です



謹賀新年

旧年中は、ご厚情を贈り、誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



インターンシップ(就業体験)

平成29年度 インターンシップで京都市立工学院高等学校 プロジェクト工学科2年生の生徒さん1名が11月20日から22日までの3日間就業体験で弊社に来てくれました。
旧伏見工業高校と洛陽工業高校と一緒に再編され現行の学校名になってからの1期生の生徒さん。
今回はサッカー部に在籍の生徒さんで、建築の勉強とサッカーもしたくてこの学校を選ばれたようです。サッカーの方は今年は**残念ながら**早々に選手権大会に向けた府大会敗退のようでしたが、来年最終学年全国めざし頑張っていたみたいです。現場体験研修に積算演習最終日午後には木工製作で事前に考えていたティッシュケースを製作図から書いていただき、**悪戦苦闘**でしたが完成していただきました。自分で思っていたより難しかったようです。
建築の授業は主に2年生から習い始めたようで、現場で見るもの聞く言葉も初めてばかりのようでしたが、建築の事を好きになっていただき今後の進路に役だてていただきたいですね。



12月20日には学校で報告会があり、インターンシップ受け入れた**企業(31社)役所(3機関)**と先生、**生徒さん**が参加し生徒さんの報告聞き意見交換会が開催されました。
各学科ごと皆さんしっかりと報告されました。
昨年より企業の参加も多く、やはり**人材不足**により、こちらの学校からの採用を考えられておられる企業が多いではないでしょうか。報告会が終わり先生に校内を案内していただきましたが、公立高校では考えられない施設ですね(元立命館高校)。素晴らしい**環境**です。
しっかり学んでいただき、地元京都の企業に就職し地域の発展のため貢献していただける人材になっていただきたいですね。



宜しく
お願いいたします

12月初めに入社いたしました奥村です。JYONAN通信の担当もさせていただきます。住まいに役立つ情報、イベント情報、社長のおもしろい身近な話題など・・・皆様に楽しい通信紙をお届けします。**今年の抱負**→京都の建物をたくさん観察する！！

私の高校時代(1)

表ページで昨年11月に京都工学院高校の生徒さんをインターンシップで弊社に研修に来ていただいたご報告のお話を書かせていただきましたが、毎年の恒例行事となりました。ずいぶん昔の工業高校の生徒と変わりましたね。まじめでおとなし目の生徒さんが多いですね、おじさん言葉で言うなら「今時の若者」でしょうか？

私は滋賀県立彦根工業高等学校の建築科卒業です。もう40数年前の事です、今回いろいろ思い出される事があるので書かせていただきます。

まずは圧倒的に男子が多いのはご承知でしょうが、我が建築科は1クラス40名で内女子2名でした。女子の話題は機会があれば書かせていただきます。

入学式はあまり記憶がないのですが、二日目からの昼休みに予想もしなかった出来事が！午前中の授業インフォメーション的な事が終わり、さあ弁当と皆が思っていたが、その弁当出す間もなく教室に建築科3年生の先輩が入ってきて、教壇側に5人ほど、教室後ろには何人か覚えていませんが・・・大勢の3年生が入ってきて教壇真ん中の一人の先輩が「**1番から名前と出身中学と入るクラブ名を言え**」と言われるのです。迫力ありましたね、というより怖かったですね。



高3と高1では全然体格が違うのと、3年生はもうすでに「おっさん！」に見えました。声が小さいと「聞こえへん！もう一回！いちから！」と言われる者、「クラブは入りません」と言う者には「なんで入らへんのや！」と何かに入れと迫られる者、体格がいいとラクビー部に相撲部か柔道部を勧められましたね。



順番はあいうえお順で、私は「よ」だから40人中一番最後。ドキドキしながら待っていました。みんなの言うことを参考に出来たので、クラブも入ると決めていませんでしたが、中学はバスケットだったので「**バスケットに入ろうと思っています！**」という、「**ヨシ！**」で一発で合格！的な感じ？なんか？？？今の時代では考えられませんね。

もちろん先生も知っている各学科新入学生への恒例の行事のようでした。それもその日だけでなく3日間も昼休みに建築科の先輩からのインフォメーションが続きました。教えてもらってるよりとりあえず「怖い！」服装チェック、学生帽、持ち物、行事参加強制。私は学生帽をまだ買っていなかったので、帽子を机の上に「**出せ！**」と言われても出せなかったのですが、後に同じ中学の先輩がいて「**今、注文して入るの待ってるんやて**」とホローしていただき難を逃れました。

運動会や球技大会など普通クラス対抗ですが、ここでは学科対抗になるんです。

他の学科との対抗意識が強いんです。建築科、土木科、電気科、機械科、工業化学科、情報技術科が当時ありましたが、工学院高校のプロジェクト工学科よりこちらの方が何の学科かはっきりわかりやすいと思うのですが？学科名もずいぶん変わりましたね。

まさしく工業高校、先輩が怖い！から始まった高校生活・・・

次回以降に続く。



最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。

※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしてましたら恐れ入りますがご連絡いただければ送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいづくりのお手伝い～

〒604-8803 京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

おかげさまで創業103周年

株式会社 城南組

TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

ホームページ: <http://www.jonangumi.co.jp> メールアドレス: info@jonangumi.co.jp

facebookで日頃の出来事や現場の進行状況を掲載しています。

建築業許可 京都府知事 (特-27)第1490号

